

第37回日本外傷学会総会・学術集会 日程表

< 1日目 / 6月1日(木) >

第1会場

8 : 45 ~ 9 : 30

開会式

会長講演

座長：大阪公立大学大学院医学研究科救急医学 溝端 康光

PL 胸郭損傷手術の適応と実際：肋骨，胸骨
.....深谷赤十字病院外傷・救命救急センター 金子 直之

9 : 35 ~ 10 : 55

シンポジウム1：重症外傷患者に対する早期リハビリ介入

座長：大阪警察病院 ER・救命救急科 水島 靖明

日本医科大学武蔵小杉病院救命救急センター 井上 潤一

- S1-1 当施設における外傷症例の現状と早期リハビリテーションの取り組み
.....日本医科大学附属病院高度救命救急センター / 日本医科大学救急医学教室 恩田 秀賢
- S1-2 救命救急センターにおける外傷患者の超早期リハビリテーションの取り組みと今後の課題
.....国保旭中央病院リハビリテーション科 遠藤 響
- S1-3 救命救急ICUにおける重症外傷患者に対する早期リハビリテーションの効果と多職種連携
.....北里大学病院リハビリテーション部 / 北里大学大学院医療系研究科 宮崎 道輝
- S1-4 リハビリテーションスタッフとICU看護師におけるICU-AWに対する意識調査
.....深谷赤十字病院医療技術部リハビリテーション技術課 小林 亜紀
- S1-5 重症外傷患者に対する早期リハビリ介入 —呼吸器ケアチーム介入の有効性と限界—
.....東海大学医学部救命救急医学 本多ゆみえ
- S1-6 外傷患者における簡易デバイスを用いた早期嚥下機能評価の可能性
.....日本医科大学武蔵小杉病院救命救急科 / 日本医科大学救急医学教室 大嶽 康介

11 : 00 ~ 12 : 00

教育講演1：DCS, OAM, DCR

座長：愛媛大学大学院医学系研究科救急医学 佐藤 格夫

- EL1-1 Open abdomen management を知らずに重症外傷患者の“腹”を診療できるか!
.....東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救命医学分野 久志本成樹
- EL1-2 Damage Control Resuscitation : What should we know?
.....大阪警察病院 ER・救命救急科 水島 靖明

12 : 10 ~ 13 : 10

ランチオンセミナー1 (ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社)

座長：深谷赤十字病院外傷・救命救急センター 金子 直之

- LS1 新時代をむかえる皮膚軟部組織の創閉鎖の理論と実際
.....東京医科大学形成外科学分野 松村 一

13:20~13:50

会員総会

14:00~15:00

KST 会長講演

座長：日本医科大学救急医学教室 / 日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野 横堀 将司

KST Trauma Center, trauma data bank in Korea

.....Dept. of Neurosurgery SMG-SNU Boramae Medical Center Hee-Jin Yang

15:10~16:40

パネルディスカッション1：四肢血管損傷に対する病院前ターニケット使用に関する地域の実情①

座長：りんくう総合医療センター・大阪府泉州救命救急センター 松岡 哲也

山梨県立中央病院整形外科 岩瀬 弘明

- PD1-1 八戸・上十三地域メディカルコントロール協議会の病院前ターニケット使用実態の調査
.....八戸市立市民病院救命救急センター 吉村 有矢
- PD1-2 都心におけるターニケットの使用状況と今後の取り組みについて
.....東京医科歯科大学病院救命救急センター 北原 嶺
- PD1-3 当地区 MC では病院前ターニケット使用例がない
.....北里大学医学部救命救急医学 服部 潤
- PD1-4 山梨県における病院前ターニケット使用の現状と問題点
.....山梨県立中央病院高度救命救急センター 岩瀬 史明
- PD1-5 和歌山市における病院前ターニケット使用の実情と課題
.....日本赤十字社和歌山医療センター救急科・集中治療部 福島 雅都
- PD1-6 高知県における病院前ターニケット使用の実情
.....高知医療センター整形外科 奥田龍一郎
- PD1-7 熊本県内の救急隊 / 消防本部へのターニケット使用に関するアンケート調査
.....熊本赤十字病院外傷外科 寺住 恵子

16:45~18:05

パネルディスカッション2：四肢血管損傷に対する病院前ターニケット使用に関する地域の実情②

座長：埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 井口 浩一

東京都立大学健康福祉学部 石川 秀樹

- PD2-1 止血帯普及だけでなく、止血戦略の普及が必要である
.....日本医科大学千葉北総病院救命救急センター / ショック・外傷センター
印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会局地災害対策委員会 益子 一樹
- PD2-2 病院前ターニケットは外傷性凝固障害の病態生理とともに早急に普及すべきである
.....香川大学医学部附属病院救命救急センター 切詰 和孝
- PD2-3 STOP THE BLEED コース開催とプレホスピタルでのターニケット使用実績およびその効果
.....徳島県立中央病院救急外科・外傷センター / 徳島県立中央病院外科 大村 健史
- PD2-4 プレホスピタルでターニケットは適切に使用されているか
.....公立豊岡病院但馬救命救急センター 番匠谷友紀
- PD2-5 四肢外傷に対する病院前ターニケット使用；当院での現状と合併症
.....埼玉医大総合医療センター高度救命救急センター 森井 北斗
- PD2-6 なぜターニケットを正しく使えないか？ —活動性出血コントロールモデルの試作—
.....日本医科大学武蔵小杉病院救命救急科 井上 潤一

第2会場

9:35~10:55

ワークショップ1: 本邦における外傷センター構想

座長: 島根大学医学部附属病院高度外傷センター /

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 渡部 広明

帝京大学医学部救急医学講座 坂本 哲也

- W1-1 本邦の外傷診療システムは地域事情に即した Hub & Spokes とすべきである
北海道大学病院先端医療技術教育研究開発センター /
 北海道大学病院消化器外科 II 村上 壮一
- W1-2 地域医療政策は外傷患者の予後を改善する
鳥取県立中央病院高次救急集中治療センター 小林 誠人
- W1-3 厚生労働省外傷外科医養成事業における院内体制調査を通して外傷センターを考える
東京医科歯科大学病院救命救急センター 森下 幸治
- W1-4 本邦の外傷センター構想における IVR 体制の構築と課題
東大和病院救急科 横山 太郎
- W1-5 救命救急センターに整形外傷チームができる意義
広島大学四肢外傷再建学講座 大饗 和憲

11:00~12:00

教育講演2: 災害医療, 爆傷, 新たな外傷受傷度指標 rSIG

座長: 筑波大学医学医療系救急・集中治療医学 井上 貴昭

- EL2-1 爆傷の病態と治療戦略
大阪公立大学大学院医学研究科救急医学 溝端 康光
- EL2-2 簡便な外傷重症度指標としての rSIG: その信頼性と発展的活用について
国立研究開発法人国立国際医療研究センター救命救急センター 木村 昭夫

14:00~15:00

スポンサーセミナー1 (ニチバン株式会社)

座長: 深谷赤十字病院外傷・救命救急センター 金子 直之

- SP1 きれいな傷あとにするための理論と実践 ~縫合法・創管理から術後ケアまで~
日本医科大学形成外科 小川 令

15:10~16:40

シンポジウム2: 重症外傷患者に対する, より安全な CT 撮影

座長: 社会医療法人緑泉会米盛病院 富岡 譲二

聖マリアンナ医科大学救急医学救急放射線部門 松本 純一

- S2-1 当院の HERS 外傷診療における CTFR プロトコルの検討
済生会横浜市東部病院救命救急センター / 外傷センター 妹尾 聡美
- S2-2 重症外傷診療において安全な CT 撮影を可能とする共通天板と自走式 CT
堺市立総合医療センター救命救急科 天野 浩司
- S2-3 心停止が切迫する重症外傷に対する蘇生的開胸術を含めた Hybrid ER system 治療戦略
関西医科大学総合医療センター救命救急センター 丸山 修平
- S2-4 救急外来看護部門と放射線部門の連携
深谷赤十字病院放射線科部 齋藤 幸夫

- S2-5 時間効率, 移動効率を意識した重症外傷初期診療 当院での取り組み
東京医科歯科大学病院救命救急センター 藤田 晃浩
- S2-6 重症外傷に対する迅速 CT : risk を上回る benefit の検証
慶應義塾大学医学部救急医学 山元 良
- S2-7 ショックを伴う外傷患者における搬送時の血圧変動と CT 撮影が予後に与える影響
慶應義塾大学医学部救急医学 松岡 義

16 : 45~18 : 05

ワークショップ 2 : 外傷医の地位向上を目指して : 若手医師から学会に対する要望①

座長 : 島根大学医学部附属病院高度外傷センター /

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 **渡部 広明**

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター **細見 早苗**

- W2-1 ER 型施設でこそ, 外傷医の地位確立が必要である
日本赤十字社和歌山医療センター救急科・集中治療部 福島 雅郁
- W2-2 外傷専門医をダブルボード可能なサブスペシャリティ領域に昇華させるべきである
公立豊岡病院但馬救命救急センター 松田 知也
- W2-3 外傷医の地位向上のためには「外傷指導医」が必要である
長崎大学病院高度救命救急センター 太田黒崇伸
- W2-4 外傷医が目指すべき専門性と外傷専門医取得必要性について
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 平林 篤志
- W2-5 東海大学医学部附属病院での外傷医の現状と今後の育成システムについて
東海大学医学部総合診療学系救命救急医学 上島 篤
- W2-6 外傷医の今とこれから ~島根に集結した若者は何を想い, 何を望んでいるのか~
島根大学医学部附属病院高度外傷センター 松本 亮
- W2-7 胸部外傷に対する手術に対し, 麻酔科から医療安全へ相談されてしまった事例を経験して
岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター 福田 哲也

第 3 会場

9 : 15~10 : 15

一般口演 1 「頸部外傷」

座長 : 松戸市立総合医療センター **村田 希吉**

- O1-1 刺創による総頸動脈損傷をカテーテル血流遮断と心膜パッチの動脈修復で救命した一例
福島県立医科大学附属病院救急医療学講座 三澤 友誉
- O1-2 頸部血管損傷に対する血管内治療 3 例の治療経験
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 今本 俊郎
- O1-3 血管内治療で救命し得た GradeV 椎骨動脈損傷の 1 例
山梨県立中央病院高度救命救急センター 保坂 啓太
- O1-4 咽頭後壁間隙血腫の気管挿管必要性についての検討
日本医科大学附属病院 / 会津中央病院救命救急センター /
 日本医科大学救急医学教室 生天目かおる
- O1-5 当院で経験した頸部刺創の 2 例 -気道緊急と感染の回避-
堺市立総合医療センター 橋本 優
- O1-6 腕神経叢損傷を伴った頸部刺創の一例
順天堂大学医学部附属浦安病院 末吉孝一郎

- O1-7 Foley カテーテルによって有効な一時的止血を得た左僧帽筋部刺創の1例
 …自治医科大学医学部救急医学講座 / 自治医科大学附属病院救命救急センター 新庄 貴文
- O1-8 非外傷手術ではあるが早期止血に寄与した QuikClot の術中使用経験
 ………………深谷赤十字病院外傷・救命救急センター 瀧 りえ

14:00~15:30

日本外傷学会多施設臨床研究委員会企画セッション：日本外傷学会多施設臨床研究は何を発信してきたのか

座長：東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野 久志本成樹
 日本医科大学武蔵小杉病院 田上 隆

- JS-1 ヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) における外傷重症度と HIT 抗体陽性化の関係 (多施設前向き観察研究)
 ………………東北大学病院高度救命救急センター 藤田 基生
- JS-2 本邦の小児外傷性肝脾損傷患者の実態解明と二次解析研究による新たなエビデンスの創出
 ………………順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科 近藤 豊
- JS-3 Traumatic Bleeding Severity Score (TBSS) の外部検証と大量輸血療法の適応基準の策定
 ………………栃木県救命救急センター 小倉 崇以
- JS-4 重症外傷患者に対する制限赤血球輸血研究 RESTRIC trial
 ………………北海道大学病院救命救急センター 早川 峰司
- JS-5 REBOA 前向き研究中間報告：墜落外傷・腹部外傷・IVR 止血頻度が高い
 ………………千葉県救急医療センター集中治療科 松村 洋輔
- JS-6 外傷長期予後研究 (病院生存退院後の自然史 / QOL / 社会復帰に関する多施設共同研究) 中間報告
 ………………東海大学医学部医学科総合診療学系救命救急医学 土谷 飛鳥

15:40~17:00

パネルディスカッション 3：高齢者外傷①

座長：兵庫県災害医療センター 石原 諭
 順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科 柳川 洋一

- PD3-1 JTDB データを用いた高齢者外傷における併存症と院内死亡の関連
 ………………独立行政法人国立病院機構大阪医療センター救命救急センター 石田健一郎
- PD3-2 当院救命救急センターにおける高齢者外傷の検討
 ………………京都第二赤十字病院救命救急センター 石井 亘
- PD3-3 緊急止血術を要した重症体幹部外傷の検証 - 高齢者と非高齢者の比較 -
 ………………大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 橋高 弘忠
- PD3-4 あきらめない！高齢化社会時代の外傷治療
 ………………島根大学医学部附属病院高度外傷センター 木谷 昭彦
- PD3-5 高齢者外傷の limitation of life-sustaining treatments
 ………………健和会大手町病院外科 三宅 亮
- PD3-6 高齢者外傷診療における出口問題
 ………………ベルランド総合病院急病救急部 濱口 満英

17:05~17:55

一般口演2「凝固障害」

座長：三重大学医学部附属病院救命救急・総合集中治療センター 金子 唯

- O2-1 外傷患者における年齢層別毎の入院時 fibrinogen 値による大量輸血予測能の違い
福岡大学病院救命救急センター 村西謙太郎
- O2-2 外傷 RCT におけるフィブリノゲン濃縮製剤のメタアナリシス
北海道大学病院救急科 板垣 有紀
- O2-3 迅速血液凝固検査装置 FibCare の正確性に関する検討
東京都立墨東病院高度救命センター 三原 豊
- O2-4 外傷後の凝固線溶反応と輸血量の性差 ～性別別の外傷治療戦略構築の可能性を探る～
北海道大学病院救急科 土田 拓見
- O2-5 吐下血を伴う出血性ショックで転送された鼻出血の一例
関西労災病院救急科 越智 優
- O2-6 直接作用型第 Xa 因子阻害剤中和剤『アンデキサネットアルファ』を使用した重症外傷
湘南鎌倉総合病院脳神経外科 堀田 和子
- O2-7 外傷患者におけるアンデキサネットアルファ（オンデキサ）の投与時期について
一般財団法人永頼会松山市民病院 小田原一哉

18:00~18:30

一般口演3「外傷教育」

座長：大阪公立大学大学院医学研究科救急医学 溝端 康光

- O3-1 市中病院の一般外科医が取得すべき外傷手技とは？ 当院での10年間の外傷手術経験から
東京ベイ浦安市川医療センター 窪田 忠夫
- O3-2 外傷診療教育における Off The Job Training
大分大学医学部附属病院高度救命救急センター / 大分大学消化器小児外科 柴田 智隆
- O3-3 南アフリカ外傷外科研修
岐阜大学医学部附属病院高度救命救急センター 山路 文範
- O3-4 インド AIIMS 外傷センターとの人材交流再開について
日本救急医学会インド外傷センター協力支援合同委員会 /
 大阪公立大学大学院医学研究科救急医学 西村 哲郎

第4会場

9:15~10:15

一般口演4「腹部外傷①」

座長：自治医科大学救急医学講座 伊澤 祥光

- O4-1 遅発性外傷性左横隔膜ヘルニアに腹腔鏡下アプローチで手術を施行した1例
済生会横浜市東部病院外科 矢作 竜太
- O4-2 腹部鈍的外傷による単独胃断裂の1例
宮崎大学医学部外科学講座 落合 貴裕
- O4-3 受傷後早期に形成された右胃動脈仮性瘤破裂により、TAE中に心肺停止へと至った1例
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 樋口 大空
- O4-4 搬送時に診断が困難であった脾損傷に合併した仮性動脈瘤の1例
長崎大学病院高度救命救急センター / 国立病院機構長崎医療センター 安倍 翔

- O4-5 脾損傷に対する動脈塞栓術施行後の脾膿瘍を経皮的ドレナージで治療しえた一例
 獨協医科大学埼玉医療センター 鈴木 光洋
- O4-6 右腎損傷を伴う外傷性左腎動脈解離に対し保存的加療で腎機能を温存できた一例
 北里大学医学部救命救急医学 秋永誠志郎
- O4-7 腹部刺創による腰動脈損傷に対し緊急開腹術後の経皮血管塞栓術によって救命し得た1例
 関西医科大学附属病院救急医学科 中村 佳裕
- O4-8 経動脈カテーテル塞栓術で止血した単独副腎損傷の3例
 伊勢赤十字病院外科 佐藤 啓太

10:20~11:00

一般口演5「腹部外傷②」

座長：防衛医科大学校泌尿器科学講座 堀口 明男

- O5-1 偽性腎不全を呈し術前診断し得た外傷性膀胱破裂の1例
 都立墨東病院高度救命救急センター 前原 弘武
- O5-2 腹部狭圧外傷による代用膀胱損傷の1例
 公立豊岡病院但馬救命救急センター 高須 惟人
- O5-3 膀胱損傷合併が疑われた巨大外陰部血腫の一例
 日本赤十字社和歌山医療センター救急科・集中治療部 福島 雅郁
- O5-4 サーフィン外傷により緊急手術を要した3例
 藤沢市民病院救急外科 小崎 良平
- O5-5 機能予後を考慮し圧迫止血で粘って経過観察した若年者の海綿体動脈損傷の1例
 関西ろうさい病院 谷岡 由朗

12:10~13:10

ランチオンセミナー2(キャノンメディカルシステムズ株式会社)

座長：鳥根大学医学部附属病院高度外傷センター /

鳥根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 渡部 広明

- LS2 HERS (Hybrid ER System) を中心とした救急初療の新たなる展開
 —さまざまな救命救急の医療課題を解決するために—
 関西医科大学総合医療センター救急医学講座 丸山 修平

15:05~16:05

一般口演6「チーム医療・多職種連携、外傷診療体制・システム①」

座長：埼玉医科大学国際医療センター救命救急科 根本 学

- O6-1 重症外傷受け入れ体制に対する当院救急外来での取り組み
 済生会熊本病院救急総合診療センター救急科 佐藤 友子
- O6-2 多数外傷患者発生時の局地災害対応エマルゴ訓練が平時の外傷診療体制の強化につながる
 国立病院機構高崎総合医療センター救急科 町田 浩志
- O6-3 銃によるテロリズムを想定した多専門科・多職種による院内シミュレーション
 帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター Acute Care Surgery 部門 伊藤 香
- O6-4 堺市立総合医療センターのACS専従チームと外傷診療
 堺市立総合医療センター救命救急科救急外科 向井 信貴
- O6-5 Acute Care Surgery (ACS) を担う救急外科設立による外傷診療の変化
 藤沢市民病院救急外科 岡 智
- O6-6 当院におけるER手術室運用における人員確保のシステムの構築
 茨城県厚生連総合病院土浦協同病院救命救急センター 阿久津智洋

- 06-7 外傷チームにおけるサブリーダーの役割
健和会大手町病院 水木 雅人
- 06-8 アプリケーションを活用した整形外傷患者に対する Rapid Response System の経験
医療法人医誠会医誠会病院 有元 秀樹

16:10~17:10

一般口演7「チーム医療・多職種連携、外傷診療体制・システム②」

座長：聖マリア病院救命救急センター 爲廣 一仁

- 07-1 横浜市重症外傷センター搬送プロトコル変更と転帰に関する後方視的単施設観察研究
横浜市立大学附属市民総合医療センター救急（ER）部 高橋 耕平
- 07-2 鋭的外傷に対する現場活動時間の検討と Scoop and Run 普及の課題
埼玉医科大学国際医療センター救命救急科 根本 学
- 07-3 当院における新型コロナウイルス感染患者の外傷診療の検討
関西医科大学総合医療センター 金山 周史
- 07-4 COVID-19感染を伴った腹部外傷症例の手術経験
宮崎大学医学部附属病院外科 山田 隆盛
- 07-5 当院における修正予測外死亡症例の検討
武蔵野赤十字病院救命救急科 蕪木 友則
- 07-6 頸髄損傷患者に対する多職種連携の取り組み
筑波メディカルセンター病院整形外科 / 公立昭和病院整形外科 中川 翔太
- 07-7 外傷診療における遠隔3D画像作成運用の可能性
国立病院機構水戸医療センター放射線技術科 田中 善啓
- 07-8 外傷CTにおける超大开口径CTの特徴を活かしたアーチファクト低減の工夫
平塚市民病院医療技術部放射線技術科 藤代 渉

17:15~18:05

一般口演8「外傷初期診療」

座長：兵庫県立はりま姫路総合医療センター外科消化器外科 坂平 英樹

- 08-1 REBOA 下造影CT その有効性、安全性は？
前橋赤十字病院高度救命救急センター 青木 誠
- 08-2 当センター Hybrid ER で出血性ショック下に術前CTを施行した14例の検討
兵庫県災害医療センター高度救命救急センター救急部 松山 重成
- 08-3 CTおよびC-arm一体型外傷蘇生室は重度骨盤外傷診療における外科的手技を不要とする
大阪公立大学医学部附属病院救命救急センター 内田健一郎
- 08-4 ハイブリッドER導入前後それぞれで経験した気胸を合併する気管損傷2例の検討
さいたま赤十字病院高度救命救急センター救急科 五木田昌士
- 08-5 重症多発外傷に急性冠症候群を合併した一例～Hybrid ERでのシームレスな蘇生治療～
兵庫県立はりま姫路総合医療センター救急科 加藤ちはる
- 08-6 初日に診断できなかった椎骨動脈損傷の1例
熊本赤十字病院外傷外科 佐々木妙子
- 08-7 外傷患者の初期診療で白血球減少を認めた場合に考えるべきこと
新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター 山嶋 誠一

第5会場

9:15~10:15

一般口演9「脊椎・脊髄外傷」

座長：防衛医科大学救急部 加藤 宏

- O9-1 両側椎骨動脈損傷を伴う頸椎損傷の治療経験
 ……高知医療センター整形外科 / 高知医療センター救命救急センター 山川 泰明
- O9-2 頸椎脱臼に伴う両側椎骨動脈損傷に対し早期脱臼整復により脳機能を維持できた症例
 ……久留米大学病院高度救命救急センター / 久留米大学整形外科 後藤 雅史
- O9-3 後頸部杓創による開放性頸椎骨折、頸髄損傷の一例
 ……福井県立病院救命救急センター 谷崎 眞輔
- O9-4 頸椎損傷と頸髄損傷を伴わなかった外傷性頸髄硬膜外血腫の1例
 ……兵庫県立西宮病院 麻本 翔子
- O9-5 胸椎胸髄損傷の治療成績
 ……埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 八幡 直志
- O9-6 背部電撃傷に胸椎脱臼骨折を合併し、電撃傷部からの2期的手術で治療した1症例
 ……札幌医科大学医学部救急医学講座 加藤 史人
- O9-7 胸腰椎脱臼骨折に対する非観血的整復についての検討
 ……埼玉医科大学総合医療センター救命救急センター 宮本 廣大
- O9-8 腰椎破裂骨折に対し経腹膜アプローチで前方固定術を施行した1例
 ……長浜赤十字病院外科 村崎 岬

10:20~11:00

一般口演10「重症度・緊急度、外傷疫学・統計①」

座長：防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門、病院救急部 齋藤 大蔵

- O10-1 解剖学的重症度指標改訂後の外傷に対する生存予測モデルの精度検証
 ……帝京大学医学部救急医学講座 問田 千晶
- O10-2 rSIGは外傷コード発動に有用な指標である
 ……国立国際医療研究センター病院救命救急センター救急科 植村 樹
- O10-3 本邦における鋭的損傷患者の年次推移：Japan Trauma Data Bankを用いた疫学調査
 ……帝京大学医学部救急医学講座 長尾 剛至
- O10-4 腹部コンパートメント症候群の発症リスク因子の検討：日本外傷データバンクの解析
 ……東京都立墨東病院高度救命救急センター 井上 謙
- O10-5 日本外傷データバンクを用いた腹部外傷に対する腹腔鏡手術の記述疫学研究
 ……大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 岡本 啓志

15:05~15:45

一般口演11「小児外傷」

座長：名古屋掖済会病院救命救急センター 北川 喜己

- O11-1 小児鈍的肝損傷および脾損傷における非手術療法の治療結果の検討：SHIPPs研究二次解析
 ……大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 中尾俊一郎
- O11-2 小児の鈍的脾・肝損傷における、夜間休日受診と患者予後や診療内容の関連
 ……東京ベイ・浦安市川医療センター救急集中治療科 船越 拓
- O11-3 外傷性左内頸動脈閉塞を来した1か月乳児例
 ……北九州市立八幡病院小児総合医療センター 西山 和孝

- O11-4 空手で蹴られた事を契機に発症した、小児の遅発性先天性横隔膜ヘルニアの1例
練馬光が丘病院総合救急診療科 (救急部門) 堅 良太
- O11-5 ベダル無し二輪遊具による幼児重症多発外傷の1例
東京医科大学救急・災害医学分野 会田 健太

15:50~16:50

一般口演12「腹部外傷③」

座長：川口市立医療センター救命救急センター 小川 太志

- O12-1 当院腹部刺創の検討：不必要手術と選択的保存治療
北里大学病院救命救急・災害医療センター / 健和会大手町病院 佐々木亮太
- O12-2 竹による刺創に対し Damage Control Surgery を行った一症例
筑波メディカルセンター病院救急診療科 榎木 愛登
- O12-3 複数箇所創を有する腹部刺創の1例
弘前大学消化器外科学講座 佐藤健太郎
- O12-4 腹部刺創による腹直筋鞘血腫の一例
浦河赤十字病院 芦立 嘉智
- O12-5 シートベルトによる腸管損傷合併外傷性腹壁ヘルニア術後の創感染治療に難渋した3例
深谷赤十字病院外傷・救命救急センター 中込圭一郎
- O12-6 components separation 法を改変した術式によって閉腹し得た外傷性腹壁破裂の1例
伊勢赤十字病院 渋谷 紘隆
- O12-7 腰ヘルニアメッシュ修復術後に遅発性感染をきたした1例
宇治徳洲会病院救急外傷外科 日並 淳介
- O12-8 受傷後早期に根治的筋膜閉鎖を行った牛角による外傷性腹壁ヘルニアの1例
島根大学医学部附属病院高度外傷センター /
 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 齋藤 保隆

16:55~17:45

一般口演13「腹部外傷④」

座長：済生会横浜市東部病院救急科 清水 正幸

- O13-1 当院における外傷性腸間膜損傷手術症例の検討
県立広島病院救命救急センター救急科 塚本 大樹
- O13-2 外傷性腸間膜損傷の治療経験
弘前大学医学部附属病院消化器・乳腺・甲状腺外科 松本駿太郎
- O13-3 交通外傷による上腸間膜動脈損傷に対してコイル塞栓術後、小腸穿孔を来した1例
東京女子医科大学救急医学講座 小坂 眞司
- O13-4 腹部刺創で門脈損傷を呈したが救命し得た1例
関西労災病院 中田 匡俊
- O13-5 過不足なき腹部外傷手術のためにー鏡視下手術の積極応用
手稲溪仁会病院外科 常俊 雄介
- O13-6 外傷性脾損傷の NOM 症例におけるフォローアップについて
昭和大学江東豊洲病院救急診療科 / 昭和大学藤が丘病院救命救急センター /
 昭和大学救急災害医学講座 佐々木 純
- O13-7 出血性ショックを伴う腰動脈損傷に対し血管塞栓術を施行し救命した1例
自治医科大学附属病院救急医学講座 /
 東京大学医学部附属病院救急・集中治療科 中野 裕幸

17:50~18:30

一般口演14「腹部外傷⑤」

座長：関西労災病院 高松 純平

- O14-1 心停止を生じた肝・総胆管損傷に対して Damage control surgery を行い救命した1症例
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 横野 良典
- O14-2 鈍的外傷に伴う総胆管離断を来した一例
久留米大学病院 吉田 智博
- O14-3 重症肝損傷に対するダメージコントロール手術後に形成した胆汁腫2例の治療経験
愛知医科大学病院高度救命救急センター 苛原 隆之
- O14-4 肝損傷 IIIb から biloma となり内外瘻化の併用が奏功した一例
関西労災病院救急部 松田 理邦
- O14-5 内視鏡的胆管ドレナージを繰り返すことで治癒した外傷性肝損傷に伴う胆管損傷の1症例
京都第一赤十字病院救命救急センター救急科 竹上 徹郎

第6会場

9:15~10:15

一般口演15「多発外傷・集中治療」

座長：八戸市立市民病院救命救急センター 吉村 有矢

- O15-1 列車事故による多発外傷に急性呼吸窮迫症候群を併発した1救命例
名古屋医療センター救急集中治療科 森田 恭成
- O15-2 REBOA, DCS, DCIR による止血戦略で救命した腹部・骨盤外傷の一例
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター救命救急センター 石田健一郎
- O15-3 段階的手術により治療した多発銃創患者の1例
埼玉医科大学国際医療センター 大谷 義孝
- O15-4 大腿骨近位部骨折術後急性期に緊急 ICU 入室となった症例の検討
社会医療法人緑泉会米盛病院救急科集中治療部 安達 普至
- O15-5 意識障害を伴う大腿骨骨幹部骨折の初期治療を Glasgow Coma Scale と頭部 CT で決定する
兵庫県災害医療センター整形外科 多田圭太郎
- O15-6 圧挫症候群とは異なる機序で発症した外傷性横紋筋融解症により CRRT を要した1症例
香川大学医学部附属病院救命救急センター 梶原 康佑
- O15-7 稀な経過を辿った孤立性腸骨静脈損傷による後腹膜血腫の1症例
社会医療法人緑泉会米盛病院集中治療部 安達 普至
- O15-8 診断に難渋した多発外傷後に生じた四肢麻痺の一例
東京都立墨東病院高度救命救急センター 野莉家 舜

10:20~11:00

一般口演16「基礎研究」

座長：大阪大学医学部附属病院 織田 順

- O16-1 鈍的外傷後急性期の尿酸値の推移
順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科 柳川 洋一
- O16-2 外傷患者における Augmented Renal Clearance が Cefazolin の薬物動態に与える影響
福岡大学病院救命救急センター 石橋 卓也
- O16-3 出血性ショックを伴った体幹部重症外傷患者に対する新規 REBOA カテーテル開発研究
防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 霧生 信明

- O16-4 ヒト肺毛細血管内皮細胞傷害に対する水素含有培地の有効性の検討
兵庫医科大学救急・災害医学講座 山田 太平
- O16-5 マウスモデルにおいて高用量ビタミンD投与は熱傷による高尿酸血症を改善する
慶應義塾大学医学部救急医学 佐藤 幸男

15:05~16:05

一般口演17「骨盤外傷」

座長：帝京大学医学部附属病院外傷センター 鈴木 卓

- O17-1 当院の骨盤・寛骨臼骨折に対する治療成績とその特徴
筑波メディカルセンター病院整形外科 中川 翔太
- O17-2 骨盤輪骨折に伴う馬尾損傷，膀胱直腸障害の予後
大阪公立大学医学部附属病院救命救急センター 宮下 昌大
- O17-3 後腹膜パッキングは止血術として役に立つのか？
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター / 日本医科大学救急医学教室 平林 篤志
- O17-4 不安定型骨盤輪骨折に対しREBOA後，骨盤創外固定，後腹膜パッキング，TAEを行った1例
新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター 渡邊 要
- O17-5 脆弱性骨盤輪骨折にtrans iliac trans sacral screw固定後，仮性動脈瘤をきたした1例
東京慈恵会医科大学附属柏病院整形外科 稲垣 直哉
- O17-6 術中に上臀動脈損傷を生じ血腫感染により股関節離断に至った脆弱性骨盤骨折の1例
神戸市立医療センター中央市民病院整形外科 山下伸之輔
- O17-7 Morel-Lavalee lesionの認識が遅れた骨盤輪骨折の1例
済生会滋賀県病院整形外科 佐藤 史英
- O17-8 Nakatani分類Type1恥骨上枝骨折に対する逆行性恥骨スクリュープレート固定
久留米大学病院高度救命救急センター 松垣 亨

16:10~17:10

一般口演18「四肢外傷」

座長：虎の門病院外傷センター 黒住 健人

- O18-1 巨大機材による上腕部よく創の1例
和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座 平 一裕
- O18-2 皮弁形成と積極的感染治療により救肢できた全周性の骨露出に至る肘関節開放骨折の1例
佐賀県医療センター好生館外傷センター 塚本 伸章
- O18-3 四肢軟部組織損傷におけるNPWTの利用
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 島崎 淳也
- O18-4 出血コントロールのために左下肢を切断し救命し得た両下腿圧挫傷の1例
関西労災病院救急部 中島 一
- O18-5 飛散角材の貫通により左大腿動静脈損傷を認めた1例
久留米大学病院高度救命救急センター 副島 靖寛
- O18-6 多発外傷患者において診断の遅れた膝複合靭帯損傷の治療経験
東京都立墨東病院救命救急センター 寺村 晋
- O18-7 早期診断治療できた非骨折性急性コンパートメント症候群の1例
国立病院機構災害医療センター救命救急センター 菱川 剛
- O18-8 大腿骨近位部骨折術後においてアスピリンは静脈血栓症の予防薬となるか
神戸赤十字病院整形外科 大森 貴夫

17:15~18:15

一般口演19「胸部外傷①」

座長：日本医科大学付属病院高度救命救急センター 金 史英

- | | | | |
|-------|---|--------------------|-------|
| O19-1 | 外傷性肺嚢胞の現状と治療法の検討
..... | 川口市立医療センター救命救急センター | 小川 太志 |
| O19-2 | 鈍的胸部外傷の急性重症呼吸不全に分離肺換気と DLC・VV-ECMO で救命した1例
..... | 聖マリアンナ医科大学救急医学 | 吉田 徹 |
| O19-3 | 自動釘打ち機による穿通性心大動脈損傷の治療経験
..... | 兵庫県災害医療センター救急部 | 伊集院真一 |
| O19-4 | Hybrid ER でのステントグラフト，開腹止血術で救命した心停止を伴う鈍的胸部大動脈損傷
..... | 都立墨東病院高度救命救急センター | 松永 裕樹 |
| O19-5 | 鈍的上大静脈右房接合部損傷の経過中に右房内血栓を認めた1例
..... | 関西医科大学総合医療センター | 大石 峻裕 |
| O19-6 | 当院における胸骨骨折
..... | 荒尾市民病院救急科 | 松園 幸雅 |
| O19-7 | 胸腔穿刺で解除できていなかった緊張性気胸による心肺停止の一例
..... | 済生会福岡総合病院救命救急センター | 友田 昌徳 |
| O19-8 | 医原性胸部外傷の3例
..... | 聖マリアンナ医科大学救急医学 | 平 泰彦 |